

日本の HITH (Hawaii International Teaching Hospital)において米国レジデントのマッチを目指す医師（研修医・正職医師）は、マッチングに先行し米国での **Observation** 研修や **Interview** を受けるために休職を認められるが、以下の規定に則ることを条件とする

### 【渡米休職計画】

1. 米国レジデントのマッチを目指す医師はその旨を JrSr・HITH 研修委員会に申請し、JrSr・HMEP・JS プログラム指導医と協議し、マッチに向けての計画を立てる。このプランニングの責任は町淳二が負う
2. JS プログラム指導医・責任者は、当該医師に対する評価・Feedback を通じて、本人がマッチする力を蓄えているかどうかを判断し、それに基づいて最善の渡米年度を推奨する
3. 休職時期については、マッチング年度の直前の秋から冬となる
4. 休職期間の長さは JS プログラム指導医・責任者と協議しそれに同意することになるが、全部で 4-6 週を目安とし、2 週間単位を 2-3 回とすることも可能

【休職方法】 原則は以下の方法で 4-6 週の休職を確保する。ほか所属施設のルールに則る。

1. JS プログラム指導医・責任者の同意のもと、通常の有給休暇を利用する。有給休暇では休職日数をカバーできない場合には、欠勤として休みを取る
2. 渡米休職を希望する医師同士が同じ科であれば、2 人以上で協力し、休職中の業務をカバーしあう

### 【マッチングを目指さない医師の Observation 研修】

マッチングを目指さない医師・研修医であっても、JS プログラム指導医・責任者の評価と承認のもと、米国での **Observation** 研修のチャンスをマッチ希望者と同等に有する。その際は本規定ならびに JS プログラム要項に準ずる

### 【その他】

1. 米国での **Observation** 研修や **Interview** はハワイ大学医学部を第一に検討するが、その他の米国研修プログラムも可能である
2. 米国 **Observation** 研修施設への研修費や **Interview** のための経費は原則自費である

以上